

2016年11月1日

崙堂株式会社

プラチナブブ株式会社

日本センチュリー交響楽団 第213回定期演奏会に協賛

指揮：飯森 範親 ピアノ：ファジル・サイ

2016年11月25日～26日にザ・シンフォニーホールで開催

プラチナコロイドを原料とする清涼飲料水「sai」を販売する崙堂株式会社（本社：東京都中央区銀座、代表取締役：谷村リツコ）、および世界で最もプラチナコロイドを高濃度配合したスキンケア化粧品を販売するプラチナブブ株式会社（本社：東京都中央区銀座、代表取締役：谷村リツコ）は、2016年11月25日（金）、11月26日（土）に大阪市北区で開催される、日本センチュリー交響楽団第213回定期演奏会に特別協賛します。

<協賛背景>

2013年に東京都市大学物理学部の研究により、プラチナをコロイド化した「sai」から音が検出されたことから、崙堂では「sai」のプロモーション活動の一環として、様々な音楽会への協賛を行っています。

2015年10月、山形県で開催されたピアニストのサヴァリッシュ朋子氏のリサイトを後援した際、ゲストとして出演された日本センチュリー交響楽団首席指揮者の飯森範親氏から、第213回定期演奏会のゲストがファジル・サイであると伺いました。当社を代表する「sai」と同名であり、また当社の海外拠点があるトルコ出身の音楽家であることから特別な縁を感じ、日本センチュリー交響楽団 第213回定期演奏会に協賛する運びとなりました。世界的なアーティスト“ファジル・サイ”と、世界初の飲む音楽“sai”が織りなすトルコと音楽の物語を、日本初のクラシック専用ホールのザ・シンフォニーホールにてお楽しみ下さい。

日本センチュリー交響楽団  
第213回 定期演奏会

モーツァルト：歌劇「後宮からの逃走」序曲(25日) /  
リュリ：バレエ音楽「町人貴族」  
〜トルコ人の儀式のための行進曲(26日)  
W.A.Mozart: Overture to the Opera "Die Entführung aus dem Serail" (1785) /  
J.Lully: Ballet Music "Le Bourgeois gentilhomme" - Marche pour la Couronne des Turcs (1709)

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第21番 小長調 K.467  
W.A.Mozart: Concerto for Piano and Orchestra No.21 in C major, K.467

ファジル・サイ：交響曲 第1番「イスタンブール・シンフォニー」作品28  
Fazıl Say: Symphony No.1 "Istanbul Symphony" Op.28

指揮 飯森 範親 Hironori Iimori, Conductor  
ピアノ ファジル・サイ Fazıl Say, Piano

2016  
11.25 金・26 土 会場：ザ・シンフォニーホール  
25日/19:00開演(19:00開演) 26日/14:00開演(13:00開演)  
S席 7,300円 / A席 6,000円 / B席 4,300円 / C席 3,000円 / D席 1,500円

Check Here!  
チケット  
販売中  
のりせき  
を  
お  
し  
ら  
せ  
ま  
す

TEL: 03-5561-1111  
TEL: 03-5561-1111  
TEL: 03-5561-1111  
TEL: 03-5561-1111

GINZA LONDOH YU YU

「sai」は水と高濃度のプラチナコロイドだけで製造された無味無臭の清涼飲料水で、2000年の発売以来、のべ10万人以上の人々に70万本以上が飲まれています。プラチナコロイドはジュエリーの最高素材としてもお馴染みの純度100%に限りなく近いプラチナから、微細な正二十面体の粒に生成して水の中に浮遊させたものです。プラチナはコロイド化することで、電子の雲で覆われて(-)40mVの電位を帯びます。この電位は人の細胞が持つ正常な電位に近く、機能の弱った細胞に必要な電子を供給してバリア機能の回復を早め、細胞の電位バランスを整えることが期待できます。また、体内にある限り電位を発し続けるため過剰な酸化を「還元」し続けることができる卓越した酸化還元力と心身のリラックス効果がある一方で、身体に吸収されず、すべて排泄物として体外に排出されることが実証されているため、安全で刺激性がないことや有害成分を一切含まないことが認められています。プラチナコロイドを高濃度配合したスキンケア化粧品「platinum vuvu」シリーズでは、皮膚の奥まで電位バランスを整えながら、皮膚の角質層のバリア機能を整え、水分を抱えるプラチナ微粒子により表皮の水分バランスも整え美肌へと導きます。

<日本センチュリー交響楽団 第213回定期演奏会>

開催日時： 2016年11月25日(金) 午後6時(開場) 午後7時(開演)

2016年11月26日(土) 午後1時(開場) 午後2時(開演)

開催場所： ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2丁目3番地3号)

講演名： 日本センチュリー交響楽団 第213回定期演奏会

演目： モーツァルト：歌劇「後宮からの逃走」序曲(11月25日)

リュリ：バレエ音楽「町人貴族」～トルコ人の儀式のための行進曲(11月26日)

モーツァルト：ピアノ協奏曲第21番 八長調 K.467

ファジル・サイ：交響曲第1番「イスタンブール・シンフォニー」 作品28

価格： 7,500円(S席)、6,000円(A席)、4,500円(B席)、3,500円(C席)、1,500円(D席)

主催： 公益財団法人日本センチュリー交響楽団

特別協賛： 斎堂株式会社、プラチナブブ株式会社

演奏者：ファジル・サイ (Fazıl Say) ピアノ

作曲家のアリベルト・ライマンに「悪魔のように演奏する」と形容され、日本では“鬼才！天才！ファジル・サイ！”のキャッチコピーで知られるトルコ出身のピアニスト兼作曲家。25年以上もの間変わることなく卓越したピアノの才能で聴衆や批評家たちを魅了し続けているファジル・サイは、演奏家としてだけでなく、作曲家としての才能にも恵まれ16歳で作曲した「Black Hymns」はベルリン建都750周年記念行事で演奏された。2007年には日本のアニメーション映画「オオカミくんはピアニスト」の音楽を担当し、この映画は75周年にあたる同年のヴェネチア国際映画祭に出品された。